千葉県知事 沼 田 武 様

市川市長 千 葉 光 行

市川二期埋立計画に関連する海と行徳臨海部の課題解決に関する要望

春寒の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃、本市の行政にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 12年2月に県から県環境会議に報告された市川二期埋立計画の見直し案につきましては、現在、県環境会議において検討が行なわれていますが、近々にその結果が示されるものと期待しております。この見直し案の規模、内容については、これまでの慎重な検討の結果により、環境への影響に配慮され、人の利用と自然との共生が図られたものと認識しております。本市市議会が昨年 9 月に行った「市川二期埋立計画を中心に臨海部の夢のあるまちづくりの実現に向けての決議」においても、「これ以上の縮小はしないこと」とされています。また、見直しの手続きにつきましては、時間をかけて科学的かつ民主的に行われてきたと高く評価しています。こうした地方における誠実な努力は尊重されるべきであると思います。

しかしながら、埋立計画の遅れに伴って、市川の海と行徳臨海部には、漁業環境の悪化をはじめ、老朽化した直立護岸崩壊の危険、市川塩浜駅周辺地区の再整備の停滞、行徳近郊緑地特別保全地区の暫定整備の状態、江戸川第一終末処理場計画地の無秩序な残土堆積による生活環境問題など、様々な課題が発生しています。

市川市としては、こうした現状を踏まえ、埋立計画地だけでなく、海と臨海部全体について総合的に課題を解決し、将来に向けてより良い環境を創造していかなければならないと考えています。そこで、海を再生し市民の海を取り戻すとともに、臨海部において安全で快適な市民生活を確保しようと取り組んでいるところでございます。

つきましては、市川二期埋立計画に関連する海と行徳臨海部の課題解決に関して、 つぎの事項を要望いたします。

要望事項

1. 市川二期埋立計画の促進について

本市の海と行徳臨海部の課題を早期に解決するため、市川二期埋立計画の実現を促進していただきたい。

2.漁業の振興について

近隣の埋立事業に伴う潮流の停滞や人工零の存在等によって、漁場環境が経年的に悪化し、市川市管内の漁業はきわめて不安定な経営を強いられてきた。また、漁港は永く暫定的な状態に置かれ、漁業操業や漁業維持、発展に大きな影響を及ぼしてきている。漁場環境の改善・修復や適切な漁港の整備などにより、早急に漁業の振興を図り、経営の安定化に協力をいただきたい。

3.人工干潟の造成について

潮流の停滞解消による漁場環境の改善をはじめ、水質浄化作用の向上や自然との ふれあい及び学習の場などの多様な機能が期待できる、緩やかな勾配の、より規模の 大きい人工干潟を造成していただきたい。

4. 護岸の改修について

老朽化して危険な状態となっている直立護岸については、県の責任において早急に改修していただきたい。また、暫定的な状態となっている海岸線(海岸保全区域)を明らかにしていただきたい。

5. 市川塩浜駅周辺地区の再整備について

埋立計画地への安全で快適なアクセスと、埋立計画地と一体となった土地利用の 確保のために、市川塩浜駅周辺地区の再整備について協力していただきたい。

6. 行徳近郊緑地特別保全地区(行徳鳥獣保護区)の再整備について

埋立計画の遅れとともに暫定的な状態に置かれてきた行徳近郊緑地特別保全地区 (行徳鳥獣保護区)の本格的な再整備について、国の協力も得ながら進めていただき たい。

7. 江戸川第一終末処理場都市計画決定地の無秩序な残土堆積問題の解決と適切な市街地整備の実施について

現江戸川第一終末処理場都市計画決定地は、市川二期埋立計画の見通しが明らかになった時点で処理場の都市計画を埋立計画地に変更するとしながら、昭和 48 年以来、30 年近〈都市計画の制限を受け続けてきた。そのため適切な土地利用が図れず、無秩序な残土堆積の問題を引き起こしている。近隣住民は、長い間、砂塵などによる悪い生活環境のもとに置かれているので、早急に都市計画の制限を外し、市、地権者とともに県が中心となって市街地整備事業を促進するとともに、スーパー堤防事業を活用した防災公園等の環境整備を進めていただきたい。

8. 自然環境の保全再生のための法的措置について

埋立計画地以外の海域について、漁業の継続を前提としたより良い自然環境を形成するため、行徳近郊緑地特別保全地区、江戸川放水路河口域等臨海部の水辺とともに、国設鳥獣保護区及びラムサール条約登録湿地等の法的措置について、国と協力して検討を進めていただきたい。特に、行徳近郊緑地特別保全地区は、渡り鳥の飛来地を確保するために設置したものであり、現在、より良い環境となるよう整備に努めているので、当初の目的を達成するため、先行して手続き等の取り組みを進めていただきたい。